

## 私の留学体験記

広島県立湯来南高等学校 2年 山本 晃幹 (やまもと あきまさ)

留学期間 令和元年12月5日 ~ 令和元年12月18日 (14日間)

留学先 Haverfordwest High VC School (ウェールズ, イギリス)

私はこの度、ウェールズへ短期留学に行きました。きっかけは今年の10月にウェールズの生徒を我が家に受け入れてみて、自分も行ってみたいと思ったからです。ウェールズの先生も来いと言ってくれました。また、高校に入学してから留学に少し興味があり、親からも勧められていたので今回挑戦してみようと思いました。

ウェールズに行くには、大阪から12時間くらい飛行機に乗ったり、オランダ空港でウェールズまでの飛行機に乗り換えたり大変でした。私が泊めさせてもらった家は4人家族で、犬を飼っていました。初日から皆さん、私を笑顔で歓迎してくださいました。私もこの家族と2週間過ごすことで家族と親しくなり、たくさんの経験を積むことができました。ハリソンファミリーには感謝しきれないくらい楽しませてもらいました。

この留学では初日からスーツケースが空港に届かないというハプニングもありましたが、その分たくさんの思い出を作ることができました。今回の留学の中で、乗馬体験が一番印象に残りました。私は初めて乗馬体験をして、不安もありましたが、それよりもインストラクターの人が英語しか話せないというのが頭から離れなかったのを覚えています。分からないことがあっても英語で聞かないといけないし、英語で言われたことを理解しないといけないので不安でいっぱいでした。でも、実際にやってみると馬が自ら行きたい方向に進んでくれて、インストラクターの方も優しくゆっくり話してくれたので、不安がなくなり楽しい経験になりました。

私は今回、英語ができなくても海外で交流ができるような人になりたいと思い、挑戦した結果、国を超えても共通するものはあり、たとえ英語ができない人でも楽しめるということが分かりました。言葉や食べ物、習慣など違うものがたくさんありますが、相手を思いやる気持ち、笑顔などはどこの国も変わらないと思いました。やる気があれば、どんなことにも挑戦できるとわかったので、これからの人生や生活に活かしていきたいと思います。また、人とのコミュニケーションや交流を日本人に限らず海外の人とも機会があればやっていきたいと思います。